

報道関係者 各位

新千歳空港ターミナルビルディング株式会社
総務部 総務課

新千歳空港航空機運航情報表示モニターの 札幌市「大通情報ステーション」への設置について

新千歳空港ターミナルビルディング株式会社では、北海道の空の玄関口として航空旅客等への更なる旅客サービスの向上を図るべく、新千歳空港から出発する航空機の運航情報を表示するモニターを、昨年12月のJR札幌駅西コンコース（JR総合案内所・北海道さっぽろ観光案内所）への設置に続き、札幌市と連携し今般、札幌市営地下鉄南北線大通駅コンコース横（出口5横）「大通情報ステーション」に設置致しますので、お知らせします。

航空機運航情報表示モニターにつきましては、概要を下記のとおりご案内させていただきます。

記

【航空機運航情報表示モニターの概要】

航空機運航情報表示モニターは、通年で運航情報の発信を行います。特に冬期における降雪等の影響で航空機の欠航や遅延が生じた場合に、札幌市営地下鉄南北線大通駅コンコース横の大通情報ステーションにて航空旅客等に対する最新の運航情報を発信し、更なる旅客サービスの向上を図ります。

- ・設置場所：札幌市営地下鉄南北線大通駅コンコース横「大通情報ステーション」
- ・情報提供時間：5：45～24：30
- ・サービス利用開始日：平成30年12月15日（土）
- ・表示内容：新千歳空港における国内線・国際線の出発便を日・英・韓・中（繁・簡）の4か国語5言語での表示の他、画像・映像の表示が可能
- ・添付資料：情報表示モニター設置イメージ

以上

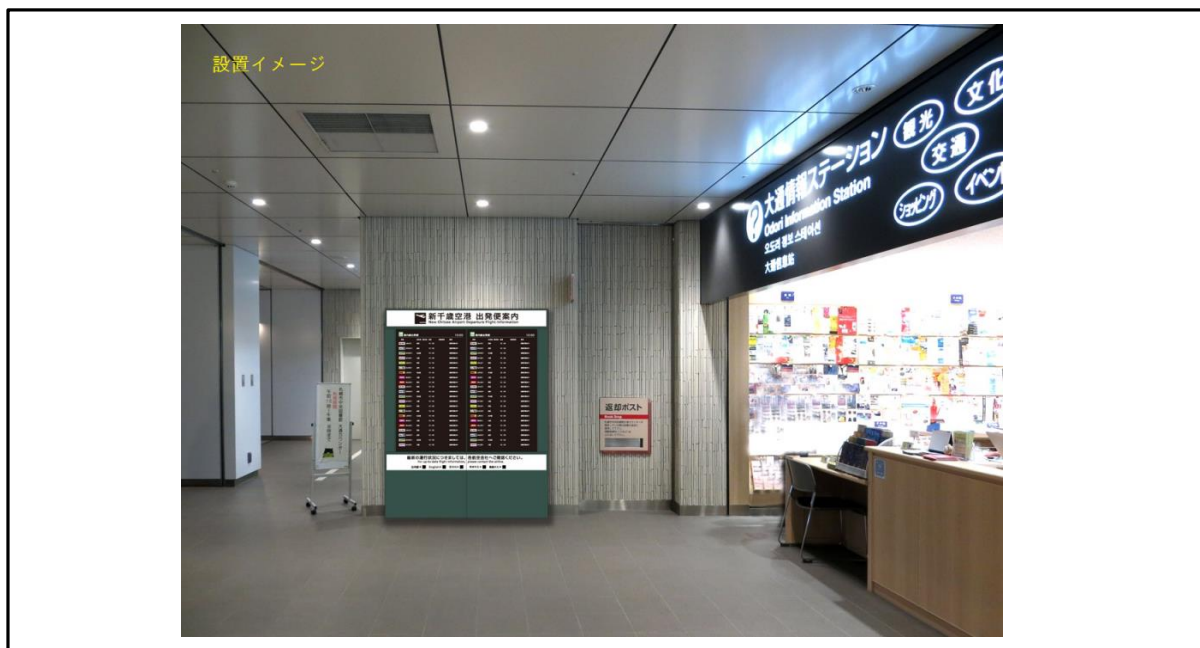
新千歳空港ターミナルビルディング株式会社 総務課（広報担当）長谷川
(TEL) 0123-46-5100 (FAX) 0123-46-2800

【サービスの詳細に関するお問い合わせ】
新千歳空港ターミナルビルディング株式会社 情報システム部 工藤・小野
(TEL) 0123-46-5203 (FAX) 0123-46-2802

【設置場所】



【設置イメージ】



【大通情報ステーションの概要】

大通情報ステーションは、文化芸術、観光に関する情報に加え、市内の交通、ショッピング、イベント情報を提供する札幌市の施設です。
当該施設を運営・管理する札幌市と連携し、この情報表示モニターを設置することで、札幌を訪れる外国人を含めた観光客の方々へのサービス向上を行い、情報発信の充実に寄与しています。